No.32
熊広報
平成20年10月1日
熊地区広報発行委員会
発行責任者
熊地区長　深谷　明央
公民館長　佐藤　正道

平成十九年度『熊地区敬老会お祝い品贈呈式』開催さる

9月13日（土）熊地区敬老会お祝い品贈呈式が開催された。今年も天候に恵まれ、残暑が厳しい中ではありましたが、百三十八名の方が参加されて記念品を受け取られました。

式典は午前10時から始まり、開会のあいさつにつづいて物故者への黙祷をした。来賓として大村衆議院議員、酒井県会議員、刈谷市長、社会福祉協議会長、市長寿課長、民生児童委員等9名が臨席されました。

この日は刈谷市内で熊地区だけが敬老会開催とのことで、大村議員さん刈谷市長さんのご挨拶がいただけました。

数え八十八歳の方々へは刈谷市から電気毛布と社会福祉協議会から梅干が贈られました。電気毛布は竹中市長さんから、梅干は社会福祉協議会長さんから手渡されました。

敬老会員全員には刈谷市刈谷市福祉協議会共同であたたか手袋と社会福祉協議会から刈谷市長寿番付表が豊田自動織機からは洗剤が、熊公民館からは熊地区長寿番付表と低反発ごろ寝枕がおくられました。また、米寿、喜寿になられた老壮会員には養命酒がおくられました。

今年の余興は、民謡愛好会の皆さんによる踊りとカウアイランドの皆さんによるハワイアンとフラダンス、同じハワイアンの伴奏で子ども会と婦人会の皆さんが歌を歌いました。

熊地区長あいさつ文

皆様おはようございます。ただいまご紹介いただきました深谷でございます。よろしくお願いいたします。本日は熊地区敬老会を開催いたしましたところ、ご多用の中、ご来賓の方々を初め、多数の皆様のご参加をいただき、誠にありがとうございます。

また、日頃は、熊地区の活動に多大なるご協力とご理解をいただきまして、重ねてお礼申し上げます。そして、本日の熊地区敬老会に当たり、人生の先輩であります皆様のご健康とご長寿を心よりお祝い申し上げます。

さて、本日の敬老会には、75歳以上の皆様をご招待させていただいておりますが、本年は三百四十八名で昨年より14名増加しております。なお、熊地区の最高齢者は98歳の方で宝町にお住まいでございます。とてもお元気であると聞いております。なかでも熊地区は90歳以上の方が28名もおみえになります。だから熊地区はますます活気があると思います。

そこで、高いところからではございますが、少し話の内容を変えて一言申し上げたいことがあります。本日の敬老会は、皆さんの長寿を祝う事は勿論でございますが、皆さんの「永年の経験と豊富な知恵を聞く日」であると思います。しかしながら、日頃はなかなか聞く機会が少ないようです。今日のようなお互いの出会いにより、歓談出来ますことが一番よいかと思います。私ごとで恐縮ですが、私の母は、今年90歳になります。現在デイサービスに行っております。何とか元気で生活をしています。日常生活の中で、母と会話をしていると、80年前の子どもの頃を思い出してはよく話します。やはり、人間年老いても現在よりも過去の記憶の方が鮮明らしいです。でも、最近の事は直ぐ忘れてしまいます。わたくしも同様なことがあります。

しかし、昔のことでもかなり参考になる話はたくさん出てきます。おそらく、「皆さんの豊富な経験と豊富な知恵」

が現代にとって大いに役立つ時代だと思います。（特に最近は変な事件が多い世の中ですから）わたくしたちは是非みなさんの「経験と知恵」をこれまで以上にお貸しいただき、時代のうねりを乗り越えればと思っております。終わりに、皆様のご健勝とご多幸をお祈りいたしましてごあいさつとさせていただきます。

万灯祭りに参加

猛暑の中、7月26日（土）に天下の奇祭刈谷の万灯祭りに豊田自動織機と熊地区が七回目の合同参加をしました。地区参加者（地区委員、地区委員OB、公民館、婦人会、子ども会、神社、パトロール隊、なでしこ会、お囃子）は百三十九名、午後1時に刈谷白米前を出発して、豊田自動織機と熊地区の皆さんで、高張りを先頭にお囃子の太鼓と笛にあわせて、勇壮な万灯を舞いながら町内を歩きました。

その後、織機体育館前に、参加者総勢三百人が勢ぞろい。午後4時に出発し、市内行進をしました。午後8時に東陽町で七町（新栄町、銀座、司町、寺横町、東陽町、広小路五組）と企業と住民の三グループ（豊田自動織機と熊地区・デンソーと桜区・アイシン精機と大手町と寿町）が集合して万灯の一斉舞を披露しました。歩道は観客で超満員、歓声もあがり、ずらりとならんだ万灯は壮観でした。

年々住民の方々が万灯に関心を持たれ、一緒になって祭りに参加されました。お陰で熊地区は祭りで活気にあ

ふれ、万灯祭りを大いに満喫できました。その中で、地域の多くの方々からご祝儀までいただき、御礼申し上げます。参加の皆様方、大変お疲れさまでした。来年もよろしくお願い申し上げます。

「はくりょく満点の万燈祭り」

五年　中西　美樹

七月二十六日に、熊地区の万燈祭りがありました。私は、子ども会ではっぴを借りて万燈のやぐらを皆といっしょに引きました。大人の人たちは、大万燈や中万燈を力いっぱい回していました。回すとき、はくりょく満点で、少しこわいくらいでした。大万燈は、とっても重そうでした。中万燈は、

子供でも持っていました。

大人の人たちがだしのまわりをグルグル回りながら、大きな声で「それっ！」と、たいこや笛にあわせて元気よく言っていました。大人の人は、だしの上に乗って、皆の気合を出していました。

とてもあつい日だったけど、せみの声に負けないくらい、声を出して町を歩き回り、願いがとどいたのか、後から大きな雨がふってきてびっくりしました。

夜の、万燈も家族と見に行きました。万燈に明かりが入り、とてもきれいで祭りももり上がり、とても楽しい万燈祭りでした。

「ラジオ体操」

六年　高津　大暉

七月三十日と三十一日、ぼくわ、熊野公園の朝礼台の上で、ラジオ体操をしました。

三十日、朝礼台の前に立ち、ラジオ放送を聞いている間、ぼくはとてもきん張して、心がどきどきしていました。友達が来て、いっしょに台の上に立つと、一人ではないので、少しおちつきました。少しまちがえたかもしれないけど、まずまずの結果でした。

三十一日、びくは本当は早起きが苦手だけど、いつもより早く目が覚め、時間通りに、公園の朝礼台の前に着きました。昨日より、心がおちついていたので、体操を上手にやることができました。

早起きは大変だけど、やった後の気持ちが、大変満足したラジオ体操でした。

「すもう大会をおえて」

五年小塚　素久

ことしもの夏もアイシンの体育館で、すもう大会がありました。まず、個人戦がありました。ぼくは一回戦では、あまりせめなかったけど勝ちました。次の試合は相手の背が高く、負けてしまいました。くやしくてなみだが出てきました。団体戦では、ぼくはBチームの大将でした。四回の取り組みの中で、二回勝って二回負けました。去年よりがんばりました。

来年は六年生として最後の大会となるので、個人戦でも団体戦でもメダルを取りたいです。そして今日負けた相手には、もう負けません。

老壮会だより

▽6月8日（日）

7大陸の最高峰を71歳で登頂し、ギネスブックに登録された石川富康氏の講演会、96名の聴衆で盛会であった。

▽6月10日（火）

熊野神社前庭の植木の整枝と下草刈りを役員20名で実施。

▽6月18日（月）・19日（火）

親睦旅行、御岳・上高地の周遊を大町温泉泊で実施。雨も降らずまずまずの旅行日和。80歳以上8名を含む42名で、楽しい旅行でした。

▽7月15日（火）

イエローストップ。夏の交通安全市

民運動に参加。

▽7月30日（水）

熊老壮会だより2号発行

▽9月13日（土）

公民館主催熊地区敬老会。会員の多くが招待を受ける。

▽9月21日（日）～30日（火）

秋の交通安全市民運動に参加。

▽9月22日（月）

秋の交通安全市民運動の交通安全出陣式に4役参加。

▽9月30日（火）

刈谷市老人クラブ連合会主催のグランドゴルフ大会に10名の選手が瀬エントリー。刈谷総合運動公園で初挑戦。祈健闘。

▽以後の主な行事

10月9日(木)社会奉仕・熊野神社前庭の清掃11月8日(土)9日(日)熊市民文化展参加12月1日()～10日()年末交通安全市民運動参加12月8日(月)老壮会忘年会12月19日(金)・市老連主催カラオケ大会(ひまわり)

平成20年度　熊地区夏祭り開催さる

8月2日（土）、3日（日）に熊野公園にて、熊地区夏祭りが開催された。

今年は例年に無く、暑い夏となり、両日共猛暑の中にもかかわらず、初日が約700名、2日が約800名の参加者により盛大に実施されました。これも熊地区民、事業所、商店の方々の協力よるものと感謝申し上げます。

前日、8月1日（金）猛暑の中朝から公民館役員と地区委員にて、豊田自動織機様により盆踊り用櫓及び電気工事を施工頂いた熊野公園へ、市民館から夏祭り用器具、装置、抽選会の景品等を搬入し、テント3張りを立て、櫓の装飾、証明、提灯等の準備いたしました。

初日の、8月2日は、他の行事と重複したため参加人員が心配されたが、思いのほか多数の参加があり、準備した抽選用のうちわも全数売り切れました。

午後6時、子供会の行事が始まり、午後7時からか開会式後盆踊りが民踊愛好会、公民館婦人部、地区の方々により実施され、午後7時45分から、子供用の抽選会があり、8時より2回目の盆踊りが実施され、8時45分より大人対象の抽選会が実施されました。注目の1等賞の自転車は板倉町の方が当選されました。午後9時無事に1日目を終わりました。

午後6時から、冷茶無料サービス、ビヤーガーデンが開催されました。

竹中市長のあいさつ

来賓の、刈谷市長の竹中様に祝いの言葉をいただき、みんながハッスルしました。他に衆議院議員大村様の奥様、刈谷市役所生涯学習課、豊田自動織機豊田様の、陣中見舞いをうけました。

翌日、8月3日（金）は、午後6時より前日と同じスケジュールにて、2日目が開始されました。この日は6時より、ケーブルテレビのキャッチの取材を受けました。この報道は　8月4日（月）、8月5日（火）にテレビ放送されました。

注目の抽選会1等賞自転車は、熊野町の婦人会役員様が当選されました。おめでとう御座いました

8月5日に後片付けも公民館役員により終わりました。大過なく無事に夏祭りの行事を実施することが出来ました事、皆様に感謝申し上げます。

最後に、今回の熊地区夏祭り開催に関して、消防第4分団の方々、熊安全パトロールの方々、地区委員の方々大変お世話になりました。協力頂きありがとうございました。

（記　公民館長　佐藤　正道）

「楽しかった夏休み」

五年岩月　俊樹

8月2日・3日に、夏祭りがありました。最初に、ヨーヨーつりをやりました。ぼくは、ヨーヨーをつることができ楽しかったです。その後、おたまでゲットをやりました。思ったよりたくさんお菓子が取れたので、うれしかったです。

婦人会からのお知らせ

盆踊りが始まると、ぼくは、たいこを思い切りたたきました。今年は、やがらの上でたくさんたたけました。そして、うちわの、抽選になりました。ワクワクしながら抽選場所にいました。ぼくのうちわの番号が、読み上げられました。なんと、1等が当たりました。とってもうれしかったです。

2日間とも、とても盛り上がった夏祭りでたのしかったです。

夏祭りを終えて

婦人会会長　中村朋子

酷暑が続く中、今年も熊地区夏祭りが8月2日、3日に開催されました。

6月から2ヶ月に渡る練習には本当に沢山の方に来て頂き，嬉しい驚きでした。又、民謡愛好会の皆様の丁寧なご指導で、初めて参加した人も体が自然に動き出す程になりました。3日はキャッチの撮影があり、後日、勇壮な太鼓チームと、それに合わせて新曲を含む9曲を楽しく舞い踊る皆様の姿が映し出されておりました。

婦人会の一大イベントをこの様に無事終える事が出来ましたのも、陰で尽力して頂いた地区の皆様、民踊愛好会の皆様、そして参加していただいた皆様のお陰です。本当にありがとうございました！

水も滴る　わんさか祭り

婦人部　神谷智子

ドン・ドン・ドンタカタッタ、ドドンがドン！太鼓の音がどこからか鳴り響くようになり、子どもたちは心躍らせ市民館に向かい、太鼓の練習に精をだし、大人は盆踊りの練習に精をだす。子どもも大人も、胸弾む夏祭りがいよいよやってまいりました。8月16日のわんさか祭りでは、揃いの浴衣を身にまとい、22地区の婦人会の仲間が5連、6連の輪を作り、太鼓に合わせて踊ってまいりました。また、熊地区の指定曲は「しんちゃん音頭」腰を振りふり、しんちゃんに変身で披露しました。途中、スコールに見舞われりどうなるのか心配しましたが、水も滴る？雨も滴るいい女となり？無事終える事ができました。ありがとうございました。そして、お疲れ様でした。

なでしこ会れんらくちょう

広報担当　大霜　允子

熊地区の皆様お元気ですか。例年にない暑い夏が過ぎました。熊市民館でのサロンへのお出掛けの際はご苦労様でした。

行事の七夕祭り、なごやか交流会も交通安全講話、そして食事会と日々過ぎています。敬老会には、皆様お元気に参加し楽しい一日を過ごしていただきました。

なでしこ会では、10月5日（日）9時から16時まで刈谷市市民会館周辺にて＞福祉健康フェステバル２００８＜が開催され、お手伝い参加いたします。当日はいろいろな方のボランティアさんが模擬店など出店し賑やかな一日となります。

皆様のお出掛けをお待ちしています。11月には熊文化展も開催されます。みんなで楽しい集いにしましょう。そしてボランティアに参加してみませんか？

＞明日はわが身、仲間作りをしましょう！＜お待ちしています。

（TEL　〇五六六―二二―二九四〇）

・十二月十四日（日）新嘗祭（大祭）
・十二月三一日（水）大祓い式（諸式）
・一月　一日（木）厄除祈願
歳旦祭（中祭）
・二月　八日（日）紀元祭（中祭）
・三月　八日（日）祈年祭（大祭）

熊地区自主防災会の防災訓練を実施

8月24日(日)午前9時半から12時まで熊地区自主防災会の防災訓練を熊市民館で開催しました。参加者は、自主防災会の組織メンバーと熊安全パトロール隊員、なでしこ会、神社総代の方々が参加され、総勢80名でした。

訓練内容は

愛知防災リーダーの間瀬講師により身近にあるもので誰でも簡単に作れる非常用マイファミリートイレの作り方と実技指導

特に災害時には家庭で手作りトイレを作ることが、いかに大切であるかを強調されました。

防災ビデオ

救出救護訓練（救助器具取り扱い・三角巾法・搬送法）

非常食の炊き出し（ハイゼックス利用）訓練及び配給（刈谷市赤十字奉仕団の協力により）「明日にでも起こる大地震から自分、家庭、地域住民をまもるために・・・・・」参加者全員が訓練に真剣に訓練名連に取り組まれ、質疑や応答もあり、防災意識が高まったと思います。今後は機会あるごとに、各種の防災訓練の実施をして参ります。

熊野神社総代会会長　池田　宏

日頃は、熊野神社の運営にご支援・ご協力を頂き有難うございます。「熊野神社協力金」では多くの皆様にご寄進を頂き深く感謝しています。本年度の主な行事として、次のことを予定しています。氏子総代十四名は、皆様に気持ちよく参拝して頂けるよう努力してまいります。多くの皆様のお参りをお待ちしています。

・十　月十二日（日）例祭　（大祭）

編集後記